

Win-Winの関係づくり

小山用水土地改良区の「農業農村保全活動連携協定」は、農村と企業の双方に大きなメリットをもたらす「Win-Win」の関係を構築します。

農村側のメリット



担い手不足解消

企業の従業員が保全活動に参加することで、高齢化による労働力不足を補い、農地維持管理が継続可能になります。



地域資源の維持

草刈りや泥上げなどの活動を通じて、洪水防止、生物多様性保全、美しい景観維持などの多面的機能が守られます。



地域コミュニティの活性化

企業との交流により、地域に新たな活力が生まれ、地域コミュニティの強化に繋がります。



企業側のメリット



CSR/SDGsへの貢献

企業の社会的責任（CSR）や持続可能な開発目標（SDGs）への具体的な取り組みとして企業イメージupに繋がります。



地域貢献

地域との連携を通じて、地元企業としての地域社会への貢献を明確に示し、地域との結びつきを強化します。



社員の意識向上

従業員が農村保全活動に参加することで、環境意識や地域貢献意識が高まり、チームビルディングに寄与します。



新たなビジネスチャンス

地域との連携を通じて、新たな事業機会やイノベーションの創出に繋がる可能性も秘めています。

連携活動の第一歩 ～安全講習会の開催～



初めての顔合わせ

2025年8月5日に銅市金属工業で協定後、初の顔合わせが行われ、参加企業と小山用土地改良区、推進協議会関係者が一堂に会し、今後の活動の方向性を共有しました。



草刈機の安全講習

面合わせの場で、メーカーによる初心者向け「草刈機の安全講習」も実施され、参加者は刈払機の正しい使い方や安全確保のポイントを学び、実際の農地維持活動に備えました。



実行力の証

「言うだけじゃない、もう動き出している」という実行力は、この取り組みの現実味と熱意を強くアピールします。協定締結後すぐに具材を用意し、実践的な訓練を提供することで、企業の参画意欲を高めています。



次のステップ

今後、「草刈り隊」の結成や、TANOPOのマッチングサイト「つながる広場」を活用したさらなる企業の参加も予定されており、持続可能な地域づくりに向けた新たなモデルとして、その展開が期待されます。

連携活動(上：子供たちと稲刈り、下：草刈り)



多様な主体との連携がもたらす新たな可能性

【女性交流会】



【草刈り女子隊】



未来への展望：次世代とつなぐTANOPO

栃木県では、農村の価値を次の世代に伝え、若者の農村への関心を育むため、さまざまな育成活動が行われています。これらの取り組みを通じて、農村が「とちぎの宝」であることを理解し、その重要性を継承していくことを目指しています。



若者の農村への関心育成

- ✓ 活動組織間の座談会の定期開催
- ✓ 若者の意見を反映した活動計画の立案
- ✓ 農村への関心を高め、実践的な経験を提供



インターンシップ実習生との座談会

- ✓ 実習生と定期的に座談会を開催
- ✓ 農村の現状と課題を共有
- ✓ 若者の視点からの意見を聞き取り



環境教育と啓発

- ✓ 県内各地での生き物観察会
- ✓ 市町ロビーや道の駅での活動写真のパネル展示
- ✓ とちぎ調査隊による地域調査

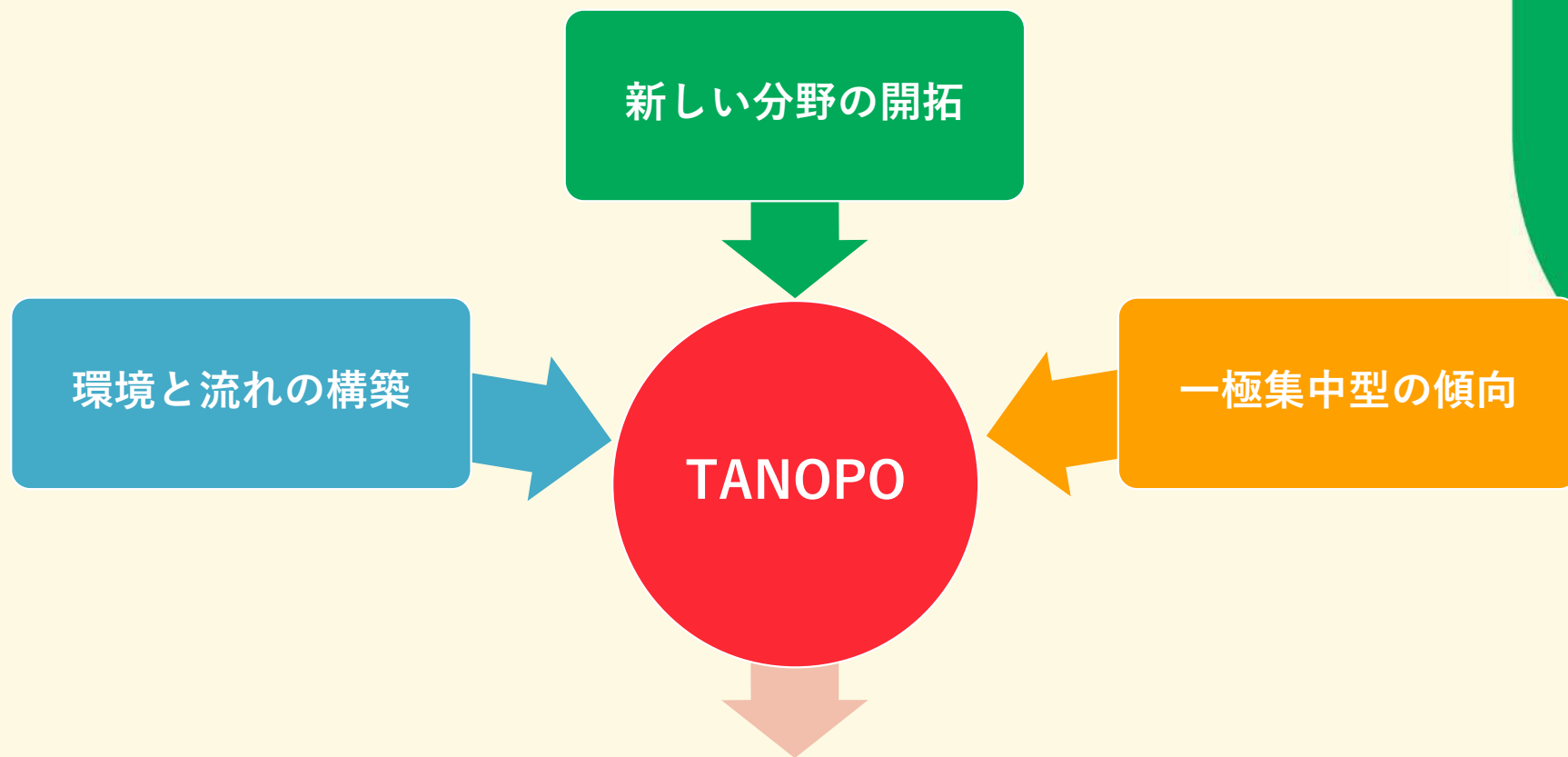
💡 未来の方向性

これらの取り組みは、将来的には「草刈り隊」の結成や、TANOPOのマッチングサイト「つながる広場」を活用した更なる企業連携など、持続可能な地域づくりに向けた新たなモデルを構築することを目的としています。

未来の担い手「とちぎ調査隊」五感で学ぶ



TANOPOの未来



TANOPOは人々を集め、解決へのエネルギーを生み出すフィールド

まとめ：未来へつなぐ

農村は、みんなの力で守るべき宝。

TANOPOが、人と地域をつなぐ架け橋に。企業との連携が、新しい未来を創り出す。

ポイント1

魅力的な環境の提供

ポイント2

一極集中の促進

ポイント3

問題解決の架け橋

ポイント4

コミュニティの活性化

ポイント5

多様な人材の受け入れ

そして、更に進化するTANOPO

TANOPO進化後の価値像

5つの新機能の実装によって、TANOPOは単なる多面の活動マッチングサイトから、栃木県の農業と地域社会をつなぐ中心的なプラットフォームへと進じます。これらの機能は、単なる情報共有に留まらず、農業の多面的な価値を最大化し、多様なステークホルダーが一体となって持続可能な地域活性化に貢献する未来を実現します。



農業体験・観光連携

農業体験イベント予約システムと
宿泊施設との連携



教育・学習コンテンツ

オンライン学習機能と「食育」情報の
発信強化



農産物ECサイトの拡充

生産者の顔が見える販売と安定収益
のモデル化



企業・ボランティア連携

ボランティア活動報告機能と
CSR企業とのマッチング強化



災害・防災ネットワーク

災害時連絡・情報共有掲示板と
スマート農業技術の活用

農地の維持



人材育成（教育）



農村環境



多面的機能体験



未来をつなぐ、みんなで支える
農業インフラ

TANOPOで
まるっとつながろう!!

ご清聴ありがとうございました。